

# 2023年セーリングフェスタ 第1戦 鯉のぼりレース 帆走指示書

主催 富貴ヨットクラブ

## ◎ 特別ルール

- A スピン・ジェネカーの使用を認めます。ただし、所要時間に5%を加算します
- B 女性・小学生以下の子供さんが乗艇の場合、1人につき5%、所要時間を減算します。  
(最大5名 25%まで)
- C 白色(ダクロン)メインセール&ジブファーラーに各5%所要時間を減算します。ただし、  
B・Cの合計で25%まで。
- D スタートに間に合わない時は、エンジンを使ってスタートできる。所要時間に5%加算します。
- E レースに参加しない艇のオーナーがレース参加艇にゲスト乗船した場合に、その乗った艇の  
1/2の順位点をレースに参加しない艇のオーナーにも与える。
- F 2022年度1位艇(サンチョパンサ)10%、2位艇(ジュンブライド)5%所用時間を加算します。  
レース後にクラブハウス前で、結果発表と反省会を兼ねて昼食会を開きます。食事の提供はしませんので  
各艇ごとにおのおのが食事を持参してください。(概ね2時ごろを予定)

1 規則 ヨットの基本的帆走ルールを守ってください

万一、接触・衝突等があった場合は残念ながら両艇とも失格とします

2 責任の所在 全ての責任はそのヨットにあります。主催者は責任を負いません

3 日程 2023年5月14日(日) 艇長会議 9:00

予告信号 AM 10:55 スタート AM11:00

4 コース 当日発表 (概ね2時間以内にフィニッシュ可能なコース)

5 本部船

スタート本部船: メルキュール ハルの色 青 オレンジ色旗を掲揚する。

本部船の連絡先: 永井道雄 090-7032-3092

10分遅れでスタートしレースに参加する。

6 スタートの手順

スターティングラインは ポート(左)の端となるオレンジ色ブイと、スターボード(右)の端となる本部船に  
掲揚したオレンジ旗の間とする。

スタートは5分間ルール、クラス旗は富貴クラブ旗を使用する。

スターティングラインはスタート信号10分後に消滅し、それまでにスタートできなかった艇はDNSとする。

※特別ルール「D」参照

信号旗と音響信号・スタート信号までの時間

信号	旗と音響信号	スタート信号 までの時間
予告	富貴クラブ旗: 音響1声	5分
準備	P旗: 音響1声	4分
1分前	準備信号の降下: 音響1声	1分
スタート	富貴クラブ旗の降下: 音響1声	0分

## 7 個別のリコール

本部船にX旗を掲げ音響信号1声を発する、掲揚の時間は、全てのリコール艇がスターティングライン又はその延長線上のプラススタートに完全に入るまで、又はスタート信号後10分間とする。

## 8 ゼネラルリコール

スタート信号時に、コーストにいる艇が特定できない場合、又はスタートの手順に誤りがあった時、本部船に第1代表旗を掲げ音響信号2声を発する。第1代表旗は次の予告信号1分前に降下する。(スタート信号の6分前)

## 9 スタートの延期

スタートの延期は、本部艇にAP旗を掲げ、音響信号2声を発して通知する。スタート予告信号はAP旗降下1分後とする。(スタート信号の6分前)

## 10 レースの中止

レースの中止は、本部艇にN旗を掲げ、音響信号3声を発して通知する。N旗掲げた場合は、その日のレースは行わない。

## 11 フィニッシュ

フィニッシュラインは衣浦白堤防の内側延長線上とし、その仮想線上を艇体の一部が横切った時をフィニッシュとする。(計時して帰着申告書にて自主申告)

帰港したらなるべく速やかに帰着申告をしてください

## 12 タイムリミット

タイムリミットはスタート時刻に拘わらず14:00とする。

## 13 抗議

本レース委員会は、レース中にいかなる抗議も受け付けません。

## 14 失格に代わる罰則

RRS 第2章の規則違反については、失格に代わる罰則として720°回転の罰則が適用される。

## 15 レース旗

A) レース参加艇はクラブ旗を予告信号からレース終了まで、もしくは棄権するまでバックステイに掲げなければならない。

B) レースを棄権した艇は直ちにクラブ旗をおろし、速やかに本部艇に報告しなければならない。

## 16 レース艇の義務

A) 出艇申告後、スタートしない艇、又は、途中、棄権した艇は速やかに本部艇に報告しなければならない。

B) 乗組員全員がライフジャケットを直ちに使用できる状態で着用すること。

## 17 レース委員会(レース本部)の所在

レース委員長 永井守久 090-2947-5778

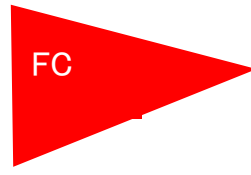
富貴クラブ(クラブハウス) 0569-73-6940

## 参考 JSAF外洋レース規則 第7条 エンジンの使用

落水者救助、遭難艇(船舶)救助、衝突回避、その他の緊急事態に対処するためにエンジンを使用することが出来る。但し、エンジンを使用した場合には、その状況(使用した目的、時間、場所等)についてフィニッシュ後レース委員会に速やかに報告しなければならない。漁船、その他一般動力船との出会いでは、衝突回避が最優先です。微風時、視界不良時には、エンジン使用が衝突回避に有効な場合があります。無用なトラブルを避け、遠慮なく活用し、報告ください。

## 信号旗

音響1声 5分前 富貴クラブ旗

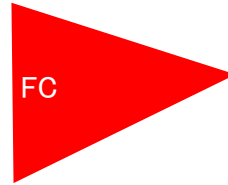


音響1声 4分前 準備信号



音響1声 1分前 準備信号降下

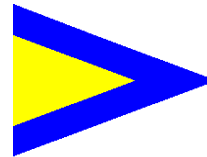
音響1声 0分前 富貴クラブ旗降下



## リコール



X旗  
音響2声

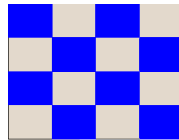


第一代表旗  
音響3声

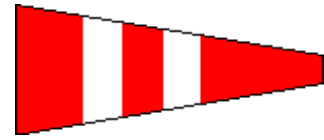
## 誰かがフライング



L旗  
声の届く範囲に來い  
音響断続

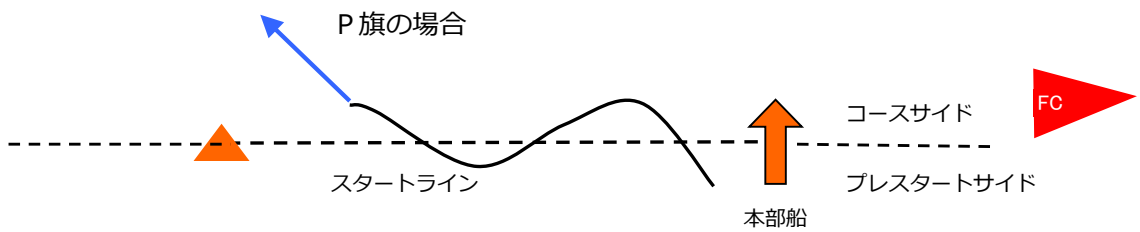


N旗  
レースの中止  
音響3声



A P旗  
レースは延期された  
↑音響2声  
↓音響1声

## スタートのやり直し



## フィニッシュライン

工事船や標識ブイを避けてください

